

親子学級 社会見学 ～防災プラザ～



姫路市消防局では、令和4年9月1日から119番通報でスマートフォンを活用した映像通報システム「Live119」の運用を開始しています。

映像通報システム「Live119」とは、スマートフォンからの119番通報者に現場のリアルタイムな映像を送信してもらい、現場出動隊が到着するまでに現場の映像を消防指令センターで確認できるシステムです。

音声による119番通報では伝える事が難しい状況であっても、映像により一目で現場の状況が把握できることから、災害発生場所の早期特定、火災や事故の被害軽減、また、救急要請時に通報者に対して正確な口頭指導を実施することで、より確実な消防・救急活動につなげることを目的としています。



災害時の街並みを再現した臨場感ある空間の中で、復習映像を見たり、危険箇所を発見したり、ワークショップに参加したりと「何かが隠れている、発見と学習の空間」です。



地震により、崩壊した部屋（居間や台所）で地震直後に何をしなければならないのかを学ぶコーナーです。

浸水したときには、水圧でドアが開かなくなるときがありますが、その状態を体験することもできます。



火災発生時の初期消火の方法を学びます。

模擬消火器による消火活動、大声で火事を知らせる、などの体験を行います。

また、子供たちが防火衣を着て、「ミニ消防車」を操作し、大型スクリーンに映し出された炎上する建物に放水・消火するという臨場感のある消火体験もできます。

みなさんは、普段「防災」を意識していますか？

もし自分が災害に遭ってしまったら…、と想像したことはありますか？「災害」に関して普段はあまり意識していない人が多いのではないのでしょうか。

日本は災害大国です。いつあなたの身に危険が訪れるか分かりません。

ぜひ災害をより身近なものだと捉えてもらい、もしも災害にあったときに、どのような行動をすれば良いか考えるきっかけにしてほしいです。